



* もも組だより <1月号> *



令和4年1月20日 ニトリ保育園 担当:海老澤

一年で一番 寒い季節がやって来ました。
雪が降った日に、クラスみんなで"外の様子を見ました。

窓を開けると、冷たい風が流れ込み、
ビックリした表情をしていました。

「白いのが雪だよ。」と手話付きで伝えると、
指で輪をつくり、「ゆき!」と真似をしていました。
降り積もった雪を集め、子ども達の前へ置くと、
ちんちんと触ったり、「つめたーい」と喜んでいたりしていました。

歯を指さした後に、
両手の親指と人差し指で
輪をつくり、上から下へゴロゴロと
揺らす。



ところで、先日小麦粉粘土で遊びました。

最初は「なんだろう?」と不思議そうに見ていましたが、
粉と水が混ざり固まると興味を示し「ちーだい」と
訴えていました。粘土を手にあると、ちぎったり、伸ばしたり
していました。保育者が転がして見せると「コロコロー」と言って
一緒に細長くしていました。画用紙で作った粘土ペラで切ったり、
細かくしたものを皿にのせたりそれぞれ楽しんでいました。
今後身近な物を使って
表現することの楽しさを
味わえるようにしていきたいです。

